

# 今後の科学技術政策の 重点課題について

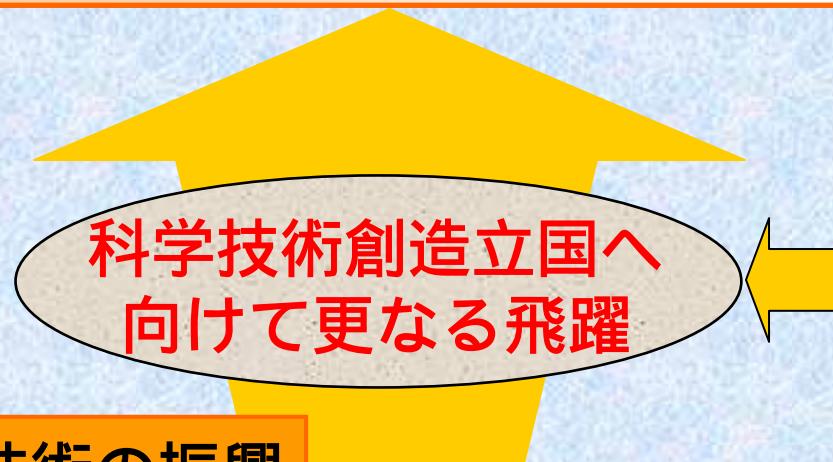
平成 18 年 10 月 27 日

総合科学技術会議

有識者議員

# 基本的考え方

- 日本経済の新たな活力
- 安全安心な生活
- 世界が直面する課題を解決



## 重点 4 課題

- ・更に掘り下げた検討
- ・総合的な施策推進

## 科学技術の振興

- 第 3 期科学技術基本計画（平成 18 ~ 22 年度）
  - ・成果を国民・社会に還元する科学技術
- 基礎研究の抜本的推進と分野毎の研究開発戦略
  - ・イノベーションを目指して、基礎から出口までの戦略的な政策

# 重点課題

## (1) イノベーションを加速

- ・「イノベーション25」の柱となる分野毎の戦略的な政策のロードマップを策定
- ・イノベーション創出総合戦略（平成18年6月総合科学技術会議決定）の新たな展開と加速化。
- ・民がイノベーション実現の出口の役割を果たす環境を整備
- ・研究開発成果を社会に還元する制度改革

## (2) オープンで強靭な 研究開発体制

- ・世界トップレベルの研究拠点を整備
- ・研究競争力強化のため、大学、独法の更なるシステム改革
- ・ハイリスクの独創的な研究に対する重点投資などの研究費改革
- ・科学技術を地域再生の鍵に

## (3) 次代の科学技術 を担う人材

- 人材の確保・育成のための抜本的な戦略と必要な資金の投入
- ・技術者、技能者の技術継承で、社会の技術インフラを維持・強化
- ・理数教育に係る総合的な戦略
  - 全般的学力向上
  - すば抜けた児童・生徒をさらに伸ばす

## (4) 国際協力

- 日本がリーダーシップを発揮する科学技術国際協力戦略
- ・アジアなど世界が抱える問題解決にリーダーシップを発揮するシステム
- ・人材育成面での国際協力